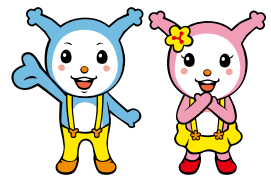


# 令和4年度

# 当初予算



## 一般会計

本市は、近い将来にも基金が枯渇し、赤字になるという「財政見通し」の結果を受けて、令和2年12月に財政危機突破に向けた宣言を行い、歳入・歳出面から財政状況の改善に取り組んでいます。令和3年度は、市の取り組みや国の地方財政対策の拡充などにより、歳入状況の改善が進み、市の貯金である基金残高を減らすことなく維持することができました。

令和4年度当初予算編成では、この改善状況を確認した手応えとするため、さらなる歳入確保に努めるとともに、公共投資を過去最少に抑えた「未来にかなぐ等身大予算」として編成した結果、一般会計予算額は、前年度比1.5%減の190億6900万円となりました。

当初予算編成後に更新した財政見通しでは、赤字となる時期が令和7年度から令和11年度まで4年間先送りとなりましたが、当面の危機は避けられましたが、今後も歳入が歳入を上回る収支不足は続く予想

## 特別会計・企業会計

市には、一般会計とは別に、特定の事業を行う場合に、一般会計の歳入歳出と区別して処理するための会計があります。国民健康保険や介護保険などがこれにあたり、一般会計

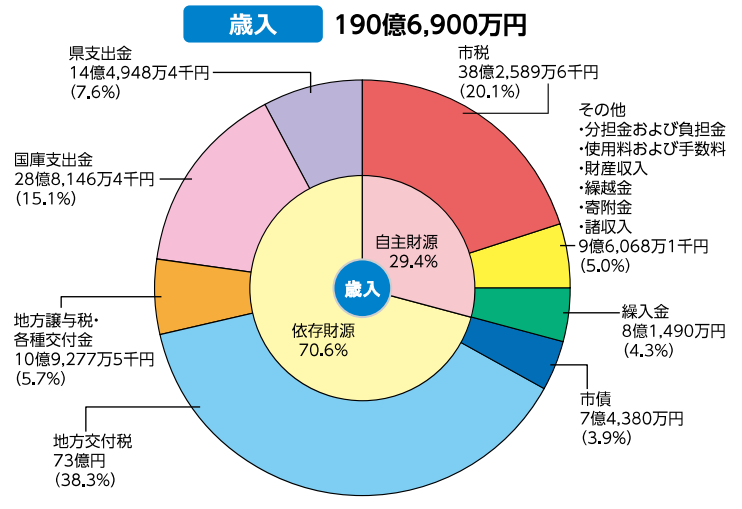
とは別に特別会計といわれます。また、一般会計、特別会計以外に、独立採算を原則とし、企業的な事業を行う水道事業会計などがあります。各会計の予算額は次のとおりです。

特別会計			
会計名	予算額		
国民健康保険特別会計	46億4,588万9千円		
後期高齢者医療特別会計	7億2,497万7千円		
介護保険特別会計	56億7,622万5千円		
企業会計			
会計名	予算額		
水道事業会計	収益的収入および支出	収入	6億4,439万2千円
		支出	6億2,350万円
	資本的収入および支出	収入	3億1,397万7千円
		支出	5億5,302万6千円
下水道事業会計	収益的収入および支出	収入	11億5,628万9千円
		支出	11億3,597万8千円
	資本的収入および支出	収入	8億6,269万2千円
		支出	12億3,529万4千円

されています。この改善状況に満足することなく、一日も早く財政危機を突破できるよう取り組みを進めています。

※6本柱の事業概要は8ページへ  
ご協力をお願いします。

## 主な歳入(収入)



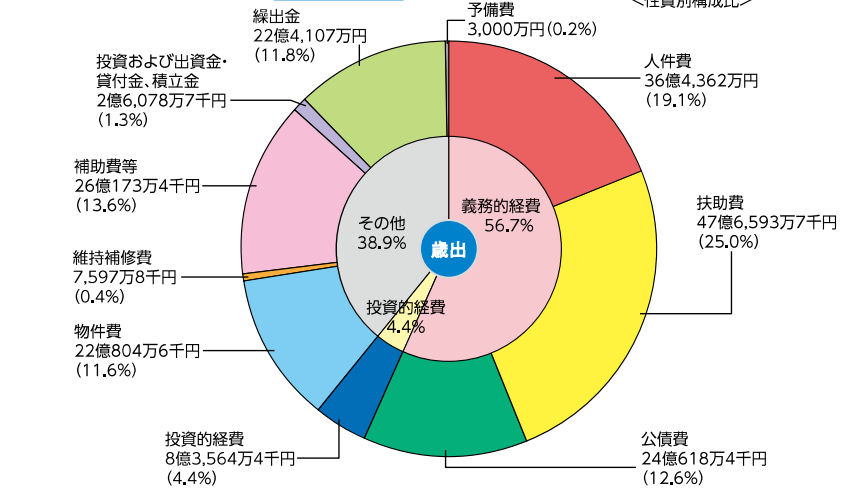
**市税** 新型コロナウイルス感染症の影響により個人市民税の減収が見込まれるものの、固定資産税の増収が見込まれることにより、前年度比1.7%増の38億2,589万6千円を計上しました。

**地方交付税** 近年の実績などを踏まえ試算し、前年度比7.4%増の73億円を計上しました。

**繰入金** 市債の償還財源としての減債基金および不足する財源を補てんするための財政調整基金からの繰り入れを抑えることにより、総額で前年度比21.9%減の8億1,490万円を計上しました。

**市債** 鴨島公民館駐車場整備事業に伴う発行増があるものの、山瀬小学校体育館改築事業などの完了に伴う発行減のため、総額で前年度比44.0%減の7億4,380万円を計上しました。

## 歳出 190億6,900万円



## 主な歳出(支出)

**義務的経費** 職員給与や退職手当組合負担金などの減により、前年度比2.0%減の36億4,362万円を計上しました。

**人件費** 職員給与や退職手当組合負担金などの減により、前年度比2.0%減の36億4,362万円を計上しました。

**扶助費** 私立認定こども園負担金や児童手当・児童扶養手当の減などにより、前年度比2.0%減の47億6,593万7千円を計上しました。

**公債費** 定期償還金の増により、前年度比1.5%増の24億6,184千円を計上しました。

**投資的経費** 民間保育所等施設整備事業補助金や一般廃棄物処理事業が増となったものの、山瀬小学校体育館改築事業や都市再生整備事業が減となったことにより、前年度比18.2%減の8億3,564万4千円を計上しました。

**その他の経費** 物件費、補助費等、繰入金などを合わせたその他の経費は、前年度比0.4%増の74億1,761万5千円を計上しました。